

脳健診について

脳健診とは、脳ドックの内容を簡素化した、脳卒中の早期発見と予防を目的とした健診です。

MR I（磁気共鳴画像診断）は、強い磁力と電波を用いて体内（頭蓋内）の様子を断面的に画像にして病巣を見出す検査です。X線CT等のように放射線被爆の心配はありません。

発見できる主なもの

- ① 加齢による脳の変化（萎縮）の状態
- ② 脳梗塞の進行度チェック
- ③ 大きな未破裂脳動脈瘤
- ④ 脳内出血
- ⑤ 脳腫瘍
- ⑥ 血管異常



Aコース 脳健診MR I

- 内容 : 脳MR I（頭部断層撮影）
脳腫瘍および脳出血、症状の無い脳梗塞などの発見。
- 脳MR A（頭部血管撮影）
くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の検査。

Bコース 脳血管健診

- 内容 : Aコースに下記が追加になります

- 頸部MR A（頸動脈血管撮影）
頸動脈（脳に心臓から栄養や酸素を送りこむための太い血管）の狭窄や閉塞の有無を調べます。
- MR I・MR Aとの併用により、より確かな健診ができます。